



事業番号	02 07 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	松本空港利活用・国際化推進室
		実施期間	S40 ~	E-mail	airport@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加				
総合的に展開する重点政策	3-9 本州中央部広域交流圏の形成				

1 現状と課題

目指す姿	<p>・信州まつもと空港に関する広報と利用者・旅行会社等への支援に関係機関と連携して取り組み、信州まつもと空港発着の国内路線の拡充や国際プログラムチャーター便の誘致を目指す。</p> <p>・空港施設の諸機能が健全に発揮されるよう日常点検等を実施するとともに、施設の修繕や設備の更新、空港周辺の環境整備など地元地区の理解と協力のもと計画的に行うことで、安全、安心な空港を目指す。</p>	
これまでの取組	<p>定期便の利用拡大、国際チャーター便の誘致・国際乗継便の利用促進、施設等の保守管理・修繕 等</p>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響に伴い急減した航空需要の早期回復を図るとともに、更なる航空ネットワークの充実化と利用しやすい時間帯へのダイヤ設定など利便性の向上に取り組むことが必要。</p> <p>・就航間もない神戸線の運航定着に向け、比較的利用が少ない神戸方面からの需要確保が必要。</p> <p>・国内旅行回帰の流れを捉えるなど将来を見据えた新たな取組の展開が必要。</p> <p>・路線拡充や国際化に向けて、空港の適切な維持管理とともに、施設の機能強化が必要である。</p>	<p>・ターゲットを明確にした広告宣伝や利用者・旅行会社への効果的な支援等により、早期の利用回復を図った上で、更なる利便性向上の方策を航空会社に働きかけていく。</p> <p>・関西地域での路線認知度の向上を図り、神戸・関西地域方面からの利用者を取り込む。</p> <p>・沖縄とのチャーター便運航回数の拡大に取り組む。</p> <p>・官民連携による空港運営の検討を進めていく。</p> <p>・安全確保を優先した空港の維持管理に取り組むとともに、必要な施設の機能強化を進めていく。</p>

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<p>▶<b>空港利用促進事業</b></p> <p><b>【定期便の利用拡大】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内及び航路先の需要確保のため、ターゲットを明確にした広告宣伝やイベントを活用したPRを展開</li> <li>・神戸線の認知度向上のため、関西方面でのPRや旅行会社への支援を継続</li> <li>・利用が落ち込む冬期間の需要確保のため、旅行会社の商品造成に助成</li> <li>・季節便の利用回復のため、Web等を活用した広告宣伝を実施</li> </ul> <p><b>【沖縄路線の定着】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄とのチャーター便数増加に向けた旅行会社への働きかけ</li> <li>・旅行会社のツアー商品造成に助成</li> </ul> <p><b>【空港の国際化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空会社訪問等による国際チャーター便の誘致、航空会社等への助成</li> <li>・Web広告による国際乗継便のPR</li> </ul> <p>▶<b>空港管理事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設等の保守管理、更新・修繕など空港機能の維持管理を実施</li> <li>・航空会社が実施するハイジャック等防止対策事業に対して助成</li> <li>・官民連携による新たな空港運営手法を検討</li> </ul>	 
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【ゼロカーボン】地標航空灯台のLED化更新工事による省エネ化</p> <p>CO2削減など環境に配慮した車両に更新</p> <p>【学びの県づくり】空港見学会の開催</p> <p>【DX】【ゼロカーボン】空港利用者への案内や広告宣伝事業にデジタルサイネージ等を活用</p>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)					
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	空港利用者数	千人	157	↓	76	↑	120	188	前年度繰越	0	0	要求	458,689
2	国内定期便利用率	%	68.9	↓	41.1	↑	46.0	60.0	当初予算	449,030	498,495	予算案	413,956
3	国際チャーター便就航便数	便	44	↓	0	→	0	10	補正予算	-99,070	38,493	要求	458,689
4									合計(A)	349,960	536,988	予算案	413,956
5									うち一般財源	303,109	379,207	要求	371,463
									決算額(B)	341,516		予算案	326,730
									職員数(人)	14.0	14.0		14.0

設定理由	成果指標	<p>1.航空需要の回復及び路線拡充による空港利用の増加を図るため、空港の利用状況を表す国内定期便(季節運航便を含む)及び国内・国際チャーター便の利用者数を設定</p> <p>2.航空路線の維持及び拡充を図るため、国内定期便(季節運航便を含む)の利用率を設定</p> <p>3.空港の国際化を推進するため、国際チャーター便の就航便数を設定</p>
	目標値	<p>1.新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、一定程度の航空需要の回復を見込んだ利用者数を設定</p> <p>2.新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、一定程度の航空需要の回復を見込んだ国内定期便利用率を設定</p> <p>3.新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、一定程度の国際線航空需要の回復を見込んだ就航便数を設定</p>

予算要求からの主な変更点	過去の執行状況、事業の優先度等を考慮し、空港の施設修繕費等を減額
--------------	----------------------------------

事業番号	02 07 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費		部局	企画振興部	課・室	松本空港利活用・国際化推進室

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	信州まつもと空港活性化事業費	56,018 千円	49,368 千円	要求 予算案	50,248 50,248 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	信州まつもと空港利用促進協議会負担金	負担金	県内市町村、関係団体と連携して空港の利用促進を図るための協議会への負担金【広告宣伝費、旅行商品造成に対する助成など空港利用促進事業の実施】		
2	空の日事業負担金	負担金	スカイフェスティバルin松本の開催		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	空港管理費	393,012 千円	449,127 千円	要求 予算案	408,441 363,708 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	各種保守管理業務委託	委託	消防警備委託、灯火保守管理委託、除雪業務委託、緑地管理業務委託、航空機騒音測定調査 等		
2	施設修繕等	直接	施設修繕、燃料費、光熱水費 等		
3	ハイジャック等防止対策事業費補助金	補助金	航空機の不法奪取等の防止を図るため、航空会社が行う保安検査員の配置等に対して補助【補助対象者:(株)フジドリームエアラインズ】		
4	騒音防止工事機能回復事業補助金	補助金	空港周辺の環境整備のため、騒音防止機能回復工事に対して補助		
5	空港機能強化事業	直接	地標航空灯台のLED化更新工事、CO2削減など環境に配慮した医療資機材車両への更新		